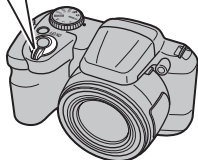
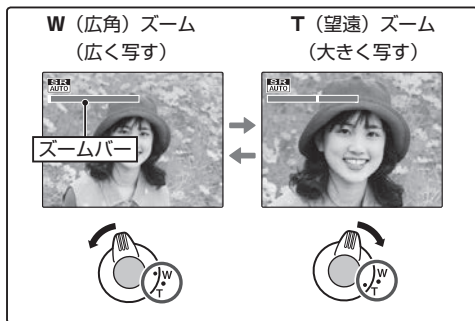


●ズームを使う

ズームを使うと、被写体の大きさを変えることができます。広い範囲を写したいときはズームレバーを **W** (広角) 側へ、被写体を大きく写したいときは **T** (望遠) 側へ回してください。ズーム操作中は、画面にズームバーと倍率が表示されます。



●フレーミングガイドを使う

撮影時に **DISP/BACK** ボタンを押すごとに、画面の表示が次のように切り換わります。

「情報表示あり」、「情報表示なし」、「ベストフレーミング」、「HD フレーミング」、「ヒストグラム」

- **ベストフレーミング**: ベストフレーミングを使うと、縦横にガイド線が表示され、構図が決めやすくなります。
- **HD フレーミング**: 画像が 16:9 になるようなガイド線が表示され、HD 画像の構図が決めやすくなります。

注意

被写体を画面の中央に配置しないときは、必ず AF/AE ロック (→ 40 ページ) を使ってください。AF/AE ロックをしないと、被写体にピントが合わないことがあります。

カメラの設定を変える — セットアップメニュー

カメラの基本的な設定を変えられます。


セットアップメニューの使い方

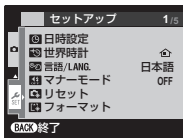
1 MENU/OK ボタンを押します。
撮影 / 再生メニューが表示されます。



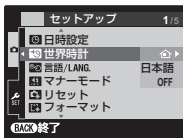
2 左側のタブを反転させます。



3  を選びます。
セットアップメニュー画面に変わります。



4 変更する項目を選びます。



5 設定の変更に移ります。



6 設定を変更します。



7 MENU/OK ボタンを押して、決定します。



8 DISP/BACK ボタンを押して、撮影画面に戻ります。




メニュー項目	機能	設定	工場出荷時	参照ページ
 モニター明るさ	画面の明るさを設定します。	- 5 ~ + 5	0	P.101
 LCD 節電	消費電力を抑えて電池を長持ちさせることができます。	 節電 ON/  節電 OFF	 節電 OFF	P.101
 自動電源 OFF	何も操作していないときに、自動的に電源がオフになるまでの時間を設定します。	2分 / 5分 / OFF	2分	P.102
 プレ防止モード	プレ防止の種類を設定します。	 1 /  2 / OFF	 1	P.23
 赤目補正	暗い場所でフラッシュ撮影したときに、「赤目現象」を軽減するよう設定します。	ON/OFF	ON	—
 超解像ズーム	超解像ズームを使用するかどうかを設定します。	ON/OFF	OFF	P.102
 動画ズーム	動画撮影時のズームを設定します。	 デジタル /  光学	 光学	P.61
 AF 補助光	AF 補助光を使用するかどうかを設定します。	ON/OFF	ON	P.41
 補正前画像記録	 顔キレナビ ON かつ  赤目補正 ON での撮影時に、赤目補正前の画像も同時に記録するかどうかを設定します。	ON/OFF	OFF	—
 縦横自動回転再生	縦方向で撮影した画像を、自動的に回転して再生するかどうかを設定します。	ON/OFF	ON	—

自動電源 OFF (オートパワーオフ)

設定した時間 (2 分間または 5 分間) カメラを操作しないと、自動的に電源がオフになります。**OFF** を選ぶと、電源は自動的にオフにはなりません。電池を長持ちさせたいときは、**自動電源 OFF** を **OFF** 以外に設定してください。**自動電源 OFF** の設定にかかわらず、プリンターやパソコンと接続しているときやスライドショー中は、自動電源 OFF は機能しません。

メモ：再び電源をオンにするには

撮影するときは、**ON/OFF** (電源) ボタンを押します。再生するときには、 ボタンを長押しします (→ 18 ページ)。

超解像ズーム

ON にすると、デジタル超解像処理によって、ズーム領域拡大時でもシャープな解像感のある画像が撮影できます。

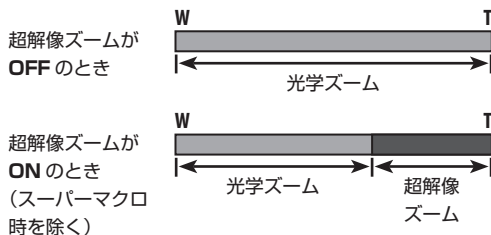
光学ズームの望遠端 (最大倍率) でズームレバーを **T** (望遠) 側へ動かすと、超解像ズームのズーム領域が使用できます。

デジタル超解像処理によって、シャープで解像感のある画像を撮影できます。

チェック

- 超解像ズームを使うと、光学ズームに比べて画質が劣化する場合があります。
- モード変更により、超解像ズームが解除される場合があります。
- 超解像ズームを使うと、処理に時間がかかります。
- 連写や動画撮影では、超解像ズームは使用できません。

■ ズームバー表示



☑ 充電電池放電

ニッケル水素電池を放電します。充電電池放電機能は、ニッケル水素電池（充電式電池）のみでご使用ください。アルカリ乾電池、リチウム乾電池で充電電池放電機能を使用すると、乾電池が使用できなくなります。

次のようなときに充電電池放電機能を使用します。

- 充電後、使用可能な時間が短くなったとき
- 長期間使用しなかったとき
- 新しくニッケル水素電池を購入したとき
- フル充電せずに繰り返し使ったとき

AC パワーアダプターと DC カプラーを使用しているときは、充電電池放電は行わないでください。

1 ☑ 充電電池放電を選びます。



2 確認画面を表示します。



3 MENU/OK ボタンを押します。

